

和の光

宝塚市立西谷中学校



「真実を知る」

人間は、ものの見方一つで、どんなことにも耐えることができる。どんなつらいことでも辛抱できる。のみならず、いやなことでも明るくすることができるし、つらいことでも楽しいものにすることができる。みな心持一つ、ものの見方一つである。同じ人間でも、鬼ともなれば仏ともなるのも、この心持ち一つにあると思う。

そうとすれば、人生において、絶望することなど一つもないのではあるまいか。

ただ、このものの見方を正しく持つためには、人間は真実を知らねばならないし、また真実を教えなければならぬ。つまり、ものごとの実相を知らねばならないのである。

もちろん情愛は大切である。だがかわいそうとか、つらからうとか考えて、情愛に流され真実をいわないのは、本当の情愛ではあるまい。不幸とは、実相を知らないことである。真実を知らないことである。

人間はほんとうに偉大なものである。真実に直面すれば、かえって大悟徹底し、^{たいこてつてい}落ち着いた心境になるものである。だからおたがいに、正しいものの見方を持つために、素直な心で、いつも真実を語り、真実を教え合いたいものである。

松下幸之助 著「道をひらく」より抜粋

基礎学力の定着に向けて

校長 筒井 啓介

9月の最初に実力テストが行われ、既に各教科の答案が返却されていると思いますが、みなさん結果はどうでしたか？ 結果に満足した人、思うような結果が得られなかった人など、結果は人それぞれですが、みなさんに伝えたいことがあります。それは、**今までに分からなかったことが分かるようになること、できなかったことができるようになること。それが勉強だと思います。**

返却された答案を見直して間違えた問題は必ず解けるようにすること（自力で解けない場合は教科担当の先生に質問しよう）、間違えた問題と類似する問題を練習したり、教科書や参考書でもう一度復習したりすることが大切です。その**地道な努力の積み重ねが、必ず成果となって現れる時が来ます。**

また、テスト前だけの勉強ではなく、**日頃から家庭学習の習慣を確実に身に付けておくことも大切です。中学生の間は復習中心で構いませんので、学校で習ったことを家庭学習でしっかりと復習するように務めていきましょう。**みなさんの更なる飛躍をおおいに期待しています。

■9月生徒朝礼の様子



話し手の方を向いて真剣に聞きます



「子ども議会」の報告（Aさん）



「子どもの権利条約と校則」について（Bさん）

西谷中では、**今年から生徒朝礼を月一回、50分間の時間を確保して実施しています。**それまでは、15分間という限られた時間で各委員からの月ごとの目標の報告が行われるだけで、単なる報告会という形でした。**前生徒会執行部（現在の高校1年生）が中心となり、その状況を改めて、もっと生徒会活動を活性化し、誰もが通いやすい西谷中をつくろうと声をあげてくれました。**内容も単なる報告ではなく、全校生と一緒に考えたり、活動したりできるものを取り入れたり、いろいろな先生に話をしてもらうなど、少しずつ改善をしてきました。**その取り組みがようやく軌道に乗り、毎月の生徒朝礼が充実したものになってきました。**

9月の生徒朝礼では、Aさんから「子ども議会」での質疑内容についての報告、Bさんからは「子どもの権利条約と校則」について話をしてくれました。**生徒の皆さんは、真剣な眼差しで二人の話に聞き入っていました。その様子を見ていて、「誰もが楽しく通える西谷中づくり」に向けて一歩前進したことを実感しました。（9月4日）**

■「いじめ」についての研修会を行いました



講師からの質問に真剣に答えます



「いじめ」の定義について説明を受けました

宝塚市のスクールロイヤーである野田健人さんを講師にお迎えして、全校生で「いじめ」についての研修会を行いました。その様子を紹介します。

まず、「いじめ」とはどのようなことをいうのか、「いじめ防止対策推進法第2条第1項」に定義（第二条 この法律において「いじめ」とは、児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等当該児童等と一定の人的関係にある他の児童等が行う心理的または物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているものをいう。）されていることをお話いただきました。

さらに、いじめには3つの態様があること、**行為を受けた人がどのように感じたかが大きな判断基準になることを学びました。**

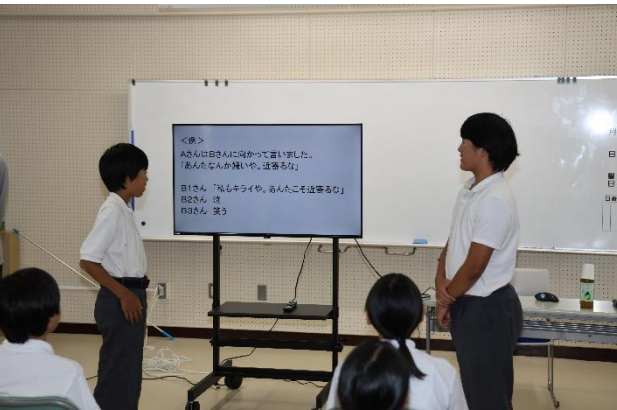
「消えろ」「はあ？それが」「臭い」「無視」⇒心に対する攻撃（**心理的いじめ**）

「殴る」「蹴る」「髪の毛をつかむ」⇒身体に対する攻撃（**暴力的いじめ**）

「物を隠す」「物を壊す」⇒物に対する攻撃（**物理的いじめ**）

この他にも、ロールプレイを通して、どのような行為が「いじめ」に当たるのかを学びました。

私たちは、学校や社会でたくさんの人々と関わり合いを持ちながら生活していますが、一つ一つの言動が相手に与える影響を考えて行動していかなければならないと改めて感じる機会となりました。（7月11日）



2人組でロールプレイを行いました



■「西谷ふるさと祭り」で演奏披露しました



心を一つにして演奏しました



新入部員の1年生も一緒に演奏しました

夏休みに入ってすぐの7月19日（土）に「西谷ふるさと祭り」が開催されました。今年も、本校の吹奏楽部がオープニングで演奏を披露させていただきました。体育館には保護者・地域の方がたくさん集まり、吉田先生の指揮に合わせて日頃の練習の成果を発揮しました。たくさんの方に演奏を聴いていただき、部員・顧問の表情は達成感に満ちていました。貴重な演奏の機会を与えていただいた地域の皆様に心からお礼を申し上げます。（7月19日）



マジックショー



盆ダンス